

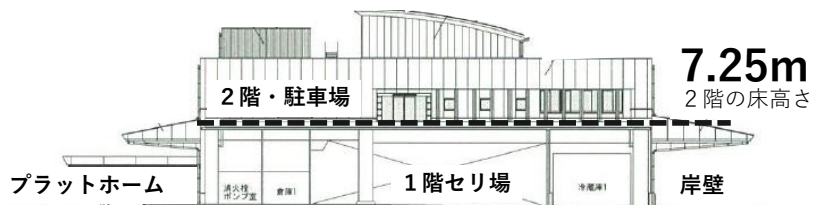
津波を想定した避難訓練について

発災後に水産物の生産・流通機能を早期に再開するために策定した境港地域 BCP の実効性を確認するとともに、関係者の防災意識を高めるため津波を想定した避難訓練を行うにあたり一連の活動を行う。

※各活動についてマスコミへ資料提供し市場の安心・安全の PR も行う。

災害に強い漁港・市場の整備

・ M6.5 の直下型地震動が発生しても岸壁の損傷や液状化等の被害が限定的で速やかに漁業活動が再開できるように、岸壁に 17.4m の鋼管矢板を打ち込み、市場躯体を支えるため地下 35m まで地盤を改良。
 ・ 最大津波高より高い屋上に 250 台分の駐車スペースと受電設備を整備し、屋上駐車場及び 2 階を緊急避難場所として利用可能。



BCP 協議会と訓練の開催実績

平成 30 年	境港地域における水産物の生産・流通に関する業務継続計画（BCP）策定
令和元年	陸送・1号上屋完成により BCP を改訂、火災訓練を実施
令和2年	荷受業者を対象に机上訓練を実施
令和3年	仲買業者を対象に机上訓練を実施
令和4年	2号上屋完成により BCP を改訂、BCP 協議会の参集訓練を実施

1 市場屋上の指定緊急避難場所の指定

市と水産事務所で協定締結作業中

2 災害復旧ワーキンググループの開催

2月中～下旬 被害想定シナリオ及び避難訓練の内容を協議するため2月上旬に開催

被害想定シナリオ案

- 発生日：令和6年3月11日（月）11時0分
- 地震：鳥取沖西部+東部断層（F55断層）で震度5強の地震発生、3分後に境港に津波警報が発表
- 津波：最大津波高：2.4m
津波到達予想時間：境港市への海面変動30cm到達時間は地震発生後21分、最大津波到達時間43分
- 避難：津波到達までに市内中心部への移動は困難な状況のため垂直方向へ避難
- 市場の被害：津波により全ての岸壁及び1号・陸送上屋の1階部分が浸水し、漁船及び荷揚機材の流出、漂流、沈没。漂流物による境水道部の閉塞が生じ、船舶航行障害と水揚能力が低下。
- 漁船・漁具：休憩岸壁係留中漁船の多くが破損、浸水あり。小型漁船、定置網が流出。

3 境港市防災危機管理課職員による講和

3月上旬 市場関係者を対象に津波災害時の避難方法やハザードマップの見方について講話頂く

4 避難訓練の実施（案）

日時 令和6年3月11日（月）11時（日時は今後調整）

対象 市場内で作業される水産関係者・市場関係者

訓練手順（詳細は災害復旧ワーキンググループで今後協議）

- ①場内放送にて「訓練 訓練 大津波警報発令 全員避難せよ」発令
- ②避難者は屋上又は2号上屋2階おさかなパークへ避難し、所属・名前、かかった時間や課題点を記録
- ③全員避難を確認したのち、「訓練終了」の放送